

# 一 家族再統合に向けて子ども・家族・援助者の 関係性をいかに構築していくのか

子ども虐待は、複雑な要因が絡み合っ生じるものであるがゆえに、その防止には、多機関・多職種連携が必須となります。つまり、地域におけるネットワーク支援が不可欠です。しかしながら、実際に援助場面では、組織や職種が異なれば、立場や考えの違いから、方向性が一致しないことも少なくありません。

今回の講演では、ストレンクス・アプローチによる家族再統合支援を手がかりに、子ども・家族・援助者のパートナーシップの構築について考えます。

日時

2018年7月20日 金 13時～14時30分

会場

関西大学堺キャンパス SB302教室

講師

千賀 則史

(名古屋大学ハラスメント相談センター准教授)

司会

福田 公教

(関西大学人間健康学部准教授)

入場  
無料

対象

堺市民、学校・幼稚園・保育所・児童相談所・保健センター等の関係者やスクールソーシャルワーカー(SSW)・社会福祉士・精神保健福祉士等の子どもと家庭や地域を繋ぐ専門職やそれに準ずる方 (定員100名)

■講師プロフィール

## 千賀 則史 (せんが のりふみ)



名古屋大学ハラスメント相談センター准教授。心理学博士。臨床心理士。早稲田大学人間科学部卒業。放送大学大学院文化科学研究科(臨床心理学プログラム)修士課程修了。

名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程修了。

愛知県西三河児童・障害者相談センター、愛知県中央児童・障害者相談センター、愛知県西三河児童・障害者相談センター一時保護所、愛知県立愛知学園を経て現職。専門は臨床心理学。

〈主な著書〉

『「三つの家」を活用した子ども虐待のアセスメントとプランニング』(共著、明石書店、2015年)

『子ども虐待 家族再統合に向けた心理的支援 児童相談所の現場実践からのモデル構築』(単著、明石書店、2017年)など



■司会プロフィール

## 福田 公教 (ふくだ きみのり)



関西大学人間健康学部准教授。社会福祉分野における子ども家庭福祉領域の研究専門。子育て支援、社会的養護のあり方、児童相談システムなどがキーワードです。近年ではカナダやインドネシアの子ども支援団体と連携し、国際的な視野に立った子ども家庭福祉のあり方を考えています。



◆お問い合わせ・申込み

(宛先) 関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当  
「社会的養護 講演会」係

(住所) 〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1丁-11-1

(FAX) 072-229-5082

(Eメール) sakai-info@ml.kandai.jp

(お問合せ) 関西大学堺キャンパス事務室

072-229-5024 (代表)

締切り 7月13日

### 2018年度 「社会的養護 講演会」 申込フォーム

住所 〒	電話番号
	FAX番号
(ふりがな)	(備考)
氏名	

ご記入いただいた個人情報は、関西大学個人情報保護規程に則り適切に管理いたします。本行事への参加登録とご連絡にのみ利用し、これ以外には利用いたしません。